

THE WEEKLY NEWS OF EAST KISARAZU



国際ロータリー第 2790 地区
木更津東ロータリークラブ

2021-22 年度

●例会日 毎週水曜日 PM12:30~1:30 ●例会場 オークラアカデミアパークホテル TEL 0438-52-0111
●事務局 木更津市朝日 1 丁目 2-29 シグママンション朝日 B 棟 105 号 TEL 0438-25-0716 FAX 0438-25-0718

2021-22 年度国際ロータリーテーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
SERVE TO CHANGE LIVES

第 2 2 回例会 NO. 2543

2022 年 1 月 5 日

【 高 藏 寺 】



■司会進行 加藤智生 S A A



◆点鐘 12時30分
渡邊慎司会長

◆Rソング 斉唱
「奉仕の理想」



◆メイクアップ

・12/23 成田空港南 R C (卓話) 堀内正人

◆四つのテスト 大岩もえ会員

◆誕生日祝い

・鶴岡大治 (12/19) ・豊田文智 (12/23)
・石田 亨 (1/3) ・嶋津正和 (1/3)

◆出席 会員 42 名 ◆出席率 74.35%
出席 29 名 ◆前々回出席率 71.05%
欠席 13 名 ◆修正後出席率 78.94%

◆欠席者【敬称略】

叶川博章・嶋津正和・鈴木秀幸・竹内正守・
趙 亜南・中野麻美・林田謙治・藤野宏治・
松岡邦佳・宮寺順子



おめでとうございます
ご参加ありがとうございます

ホームページ <https://kisarazueast-rc.jp>

木更津東ロータリークラブ

会 長 渡 邊 慎 司
幹 事 吉 田 和 義
編 集 大 岩 も え

国際ロータリー第 2790 地区

R I 会 長 シェカール・メータ
地区ガバナー 梶原 等
ガバナー補佐 鈴木 荘 一

■会長挨拶 ・報告

渡邊慎司会長

皆さん、明けましておめでとうございます。コロナ禍での2度目のお正月でしたが、どの様に過ごされましたでしょうか。昨年とは違い初詣など出掛けた方が多いと思います。感染者拡大の危惧はありますが、ワクチンや飲薬の開発がさらに進むことを期待したいと思います。



2022年は十干(ジツカン)が「壬(みずのえ)」、十二支が「寅」の年にあたるので、干支は「壬寅(みずのえとら)」です。「壬」は「妊に通じ、陽気を下に妊(はら)む」、「寅」は「蟻(ミミズ)に通じ、春の草木が生ずる」という意味があります。そのため「壬寅」は厳しい冬を越えて、芽吹き始め、新しい成長の礎となるイメージとされており、新しい物が出てきたり始まったりする年と言われているようです。

今年の4月1日からから18歳を成人とする法律が施行されます。大きな変更点の1つは、18歳になったら1人で契約を行えるようになることです。また、有効期間が10年のパスポートの取得や、日本と外国、両方の国籍を持っている人の国籍選択、性同一性障害の人の性別変更の申し立てなども18歳からできるようになります。一方で、飲酒や喫煙などは現行の年のまま変わらないものもあります。

そして、日本も月面着陸を目指してJAXAを中心に開発を進め、2月以降に無人機による月面着陸を目指しています。そして、20年代後半をめぐりに日本人による月面着陸の実現を図るとしています。宇宙開発ではアメリカと中国が開発を競っていますが、ロシアやインドにおいても開発が進んでいます。そして、昨年は前澤さんと始めとする一般の人が宇宙へと旅行に行っており、イーロンマスクもスペースシップで火星への移住計画を本気で計画をしています。その他にも、脱炭素に向けた取り組みとして、原子力発電所の建設が今後進むと見られます。欧州でも原子力発電を再度見直す動きや、アメリカではMicrosoftの創業者であるビルゲイツが出資する会社で、高速増殖炉による発電の研究を始めるにあたり、日本企業などにも協力を求めているそうです。2028年の完成を目指しているとの事です。

日本では岸田総理が全国の送電線の整備に2兆円の投資をするそうです。北海道などからのクリーンエネルギーを都心まで持ってくるには、今の送電網では全く足りていないからです。その他にもコロナウィルスの影響で新しい仕組みや、業態が多く生まれてくるかもしれません。

一方でマダガスカルでは3年間も干ばつが続き、150万人もの人々が飢餓状態になっており、子供や女性たちは特にひどい状態です。日本政府も3億円の援助をしているそうですが、このまま干ばつが続くと更に事態が深刻になってしまうそうです。

日本では豪雨による被害が多発していますが、一方では水不足に悩む国々も多く、203

0年までに、淡水資源の不足は必要量の40%に達すると見られています。ロータリーにおいても、水と衛生を一つの活動方針として掲げています。3月が水と衛生月間ですので、その時に詳しく話をしたいと思います。

新しい年を迎え次年度への準備も進めていく中、地区補助金の活用などまだまだやる事は多く残っています。皆さんのご協力を得て進めたいと思いますので、ご協力の程宜しくお願い致します。皆さんにとって2022年が良い年になりますように。

■幹事報告

吉田和義幹事

1. 幹事報告

- 1) 今年度下期年会費のご入金をお願いいたします。
- 2) 2021-22年度がバナー事務所より「3委員会合同セミナー開催のご報告の御礼」が届いておりますので回覧いたします。
- 3) 2021-22年度がバナー事務所より「(再) 絆inモンゴルOP動画再編集視聴のご案内」が届いておりますので回覧いたします。



2. 他クラブからのお知らせ

- 1) 木更津RCより「例会変更のお知らせ」が届いておりますので回覧いたします。
- 2) 袖ヶ浦RC・富津シティRC・君津RCより「週報」が届いておりますので回覧いたします。

3. その他のお知らせ

- 1) 一般社団法人ロータリーの友事務所より「新型コロナウイルス感染症に関する友事務所対応」のお知らせが届いておりますので回覧いたします。
- 2) ロータリー文庫運営委員会より「ロータリー文庫デジタル化済資料廃棄の件」が届いておりますので回覧いたします。
- 3) 「年賀状」が届いておりますので回覧いたします。

4. 回覧

- ・2021-22年度がバナー事務所より「3委員会合同セミナー開催のご報告の御礼」
- ・2021-22年度がバナー事務所より「(再) 絆inモンゴルOP動画再編集視聴のご案内」
- ・木更津RCより「例会変更のお知らせ」
- ・一般社団法人ロータリーの友事務所より「新型コロナウイルス感染症に関する友事務所対応」
- ・ロータリー文庫運営委員会より「ロータリー文庫デジタル化済資料廃棄の件」
- ・袖ヶ浦RC・富津シティRC・君津RCより「週報」
- ・「年賀状」



■委員会報告

◆雑誌・姉妹クラブ委員会 阪中昌司委員長

【ロータリーの友

1月号の紹介】

【横組み5ページ】

R I 会長メッセージ

ロータリーの草創期の基本理念の一つは、「世界でよいこと」をするためには、医師でも弁護士でもエンジニアでもどんな職業でも、それぞれの職業を生かすということでした。会長自身も、2004年のスマトラ沖地震で壊滅的な被害が出た地区にいた関係もあり、500軒の住宅を建設したとのことで、これまで建てたどんな建物よりも充実感が大きかったと語っています。そして、皆さんも奉仕の中で職業上のスキルを活用した経験について聞かせて欲しいと語っています。

【横組み7ページ】

職業奉仕月間の特集ということで、コロナ禍における私の職業奉仕に関して3人の方が語っています。

① 鎌倉中央RC

神奈川県中部一体で暮らす中南米出身家族の支援のために、地域を5地区に分けて土日に各地区を月1回巡回し、支援物資を届けています。

② 新潟南RC

教育現場において、学生の支援として校内に危機管理対策委員会を組織し、基本的な防止策を決め、状況に応じて対策を追加して周知徹底。さらに無料のPCR検査とワクチンの職域接種を早期に対応しました。また、様々な学生の悩みにも対応し、リモートと対面のバランスをとりながら運営しているとのことです。

③ 横浜旭RC

犬猫譲渡活動を長年されている会員のコメントです。ペットを飼えなくなった方の譲渡先を探す活動とのことですが、コロナ禍で収入が減って飼えなくなった2名の方の体験を語っています。また、犬よりも登録の必要のない猫の方が問題で、表面化されないまま飼育され繁殖し、捨てられ死んでいくケースが多いそうです。

【横組み14ページ】

2022年に開催される国際大会に参加すべき7つの理由が記されています。

- ①今回は3年振りに対面での開催になります。
- ②現地に行かなくてもリモートで参加できます。
- ③開催地であるヒューストンは宇宙センターがあり、歓迎イベントでは宇宙飛行士を招待しています。
- ④対面開催のため、人生のパートナーと出会うかもしれません。
- ⑤国際的有名人の講演が聞けます。(現時点では未発表)
- ⑥知らない街を探索出来ます。
- ⑦現地参加することで、ロータリーの力が実感できます。



【横組み20ページ】

ローターアクター奮闘記 男子、生理用品を買う

助産師例会で、彼女に変わって生理用品を買いに行くという設定の体験談になります。普段接する機会がないので参考になります。

【縦組み4ページ】

CSR/SDGsの時代に考える職業奉仕
大阪学院大学経済学部教授 森田健司氏の講演要旨

企業活動における道徳は何かという観点で、職業奉仕について考察しています。

江戸時代の事例から家則・家訓を二つ紹介していますが、それらが共通していることは、平和についての思いであり、商業の大前提は平和であるということです。

商人としての自分の行いが社会にどのような影響を与えるのか、その行為が社会の治安・体制の向上に繋がるのかを絶えず考える必要があると訴えており、現在のロータリーの職業奉仕の精神に通じるものと感じました。

◆ニコニコボックス報告・出席報告

親睦出席委員会 田口理紗委員長



◇渡邊慎司会長

明けましておめでとうございます。下期もよろしくお祈りします。



◇清水真由美事務局

明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願いします。

◇山田修平会員

新しい年を迎えての最初の例会で卓話をさせていただきます。大変光栄です。今後共、よろしくお祈りします。

◇林孝二郎会員

12月21日の渡邊会長杯ゴルフコンペで優勝させていただきました。これでますますハンディキャップが減ってしまいますが、これにめげずに今年も頑張って行きますので、よろしくお願い致します。

◇石田亨会員

1月3日で64才になりました。まだまだ若いつもりで今年もロータリー活動にガンバリますのでよろしくお願い致します。

◇鶴岡大治会員

めでたく年金がもらえる前期高齢者となりました。

◆社会奉仕委員会

林孝二郎会員



12月20日木更津駅東口で歳末助け合い募金活動を行いました。目標を達成することができ、募金金額は122,718円でした。ご協力ありがとうございました。

募金の様子が新聞に掲載されました！！



前半戦

【吉野家側のチームA】



渡邊慎司会長・富永遥人(とみながはると)さん・富永美姫(とみながみき)さん・内田重会員

【元 BECK' Scoffee 側】



長島先生・吉田和義幹事・馬場真央(ばばまお)さん・佐々木紗恵(ささきさえ)部長)さん・川名里奈(かわなりな)さん・林孝二郎会員

後半戦

【吉野家側チームB】

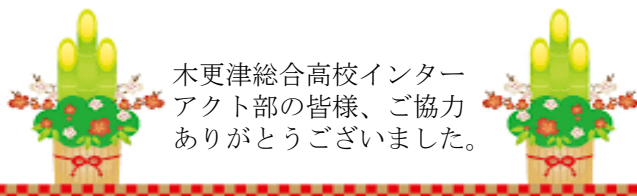


宮寺順子会員・石塚琢磨(いしづかたくま)さん・佐々木紗恵(ささきさえ)部長)さん・金田朔弥(かねださくや)さん・叶川博章会員

【元 BECK' Scoffee チームA】



長島先生・富永遥人(とみながはると)さん・平川龍生(ひらかわりゅうせい)さん・板谷優作会員・渡邊慎司会長
※小林裕治会員は写真撮影の為、不在。



木更津総合高校インター
アクト部の皆様、ご協力
ありがとうございました。

■例会アワー

進行役：プログラム委員会 小林千晃委員長



◆会員卓話

山田修平会員

テーマ『ロータリーについて』



プログラム委員会の小林千晃委員長から、2022年になって第1回目の今回の例会でロータリーについて卓話して欲しいと依頼を受けました。卓話の機会を頂き、ありがとうございます。今回はロータリーについて、なるべく優しくお話しさせていただきます。

今から18年前の2004年に、国際ロータリーの国際大会が日本の大阪で開催されました。その国際大会には、木更津東ロータリークラブからも多くの会員が参加されました。私もその内の1人として参加しました。私は、その国際大会で感激を受けて、以後毎年連続で16回参加しました。17回目はコロナ禍で中止、18回目の本年度は、やはりコロナ禍の影響で、バーチャルでの開催でした。本年はアメリカのヒューストンで開催されますが、私は80歳になって足腰が弱ってきましたので、参加を見合そうと思っています。

私の12回目の国際大会出席は、2015年6月、ブラジルでの開催でした。ブラジルに行く為、シカゴで乗り継ぎでした。乗り継ぎの時間が3時間位ありましたので、たまたま同じ旅行会社のツアーで一緒になった松戸市のロータリアンと一緒に市内観光に行きました。市内観光といっても、シカゴ市内を少し歩いてビールを飲む程度でしたが、空港から地下鉄に乗り、シカゴ駅前降りて地上に出るために階段を上りました。階段を上って外に出ると、足元の歩道にロータリーマークを見つけました。そのマークの写真を写しながら、なんでこんなところにロータリーマークがあるのだろうと、その時は思いました。

その4年後、2019年規定審議会がシカゴで開催され、私は地区代表議員としてシカゴに行き、規定審議会に参加しました。その時は他の地区の代表議員と一緒にツアーで行きました。そのツアーでシカゴ市内観光があり、例のロータリーマークを案内されました。ガイドの話で、このマークは、世界第1号のロータリークラブであるシカゴロータリークラブが、創立100周年の記念事業の一つとして、ポールハリスが4人で最初に会合を開いたユニビルの真ん前に埋め込んだ物だと聞かされました。そして、現在のユニティビルはこのビルです、と言われ、ユニティビルを見ることが出来ました。

1905年2月23日木曜日は、ロータリーが誕生した日とされています。それから今年で117年目になります。最初の会合は、ポール・ハリス、シルベスター・シール、ハライム・ショレー、ガスターバス・ローアの4人でした。

わずか4人で始まったロータリーですが、志を同じくするクラブがつぎつぎに各地に生まれて、国境を越え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数36,922、会員総数1,196,404人(2021年10月18日国際ロータリー公式発表)に達しています。これら世界中のクラブの連合体を国際ロータリー(RI)と称します。RIはクラブの集合体であり、ロータリアンの集合体ではありません。

日本人のロータリアンは、ロータリーは職業奉仕が根幹だと言われる会員が多いと感じていますが、私はそうは思っていません。クラブ定款第5条第2号に「奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきである」という認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと、そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる。」と規定されています。私は、職業奉仕はこれ以上でもこれ以下でもない、と思っています。この規定を説明すると、それだけで終わってしまいますので省略します。

クラブ会員の研修についてお話しします。ロータリー章典7.020.1.項に、クラブのプログラム：ロータリー教育というのがあります。この項には、次のように記載されています。「クラブは、会員に対し、ロータリー情報、ロータリー教育、リーダーシップ研修を提供するための例会を定期的に開くべきである。」とあります。クラブの役割ということは、クラブ会長の役割だと考えています。ですから、クラブ会長は、できれば毎例会でロータリーについての話をして貰いたいと思っています。クラブ会員の研修は、クラブ会長の一番大切な任務だと思っています。勿論クラブ研修リーダーに研修をして頂いても結構です。

地区内の多くのクラブが、例会の会長挨拶や会長報告の中でロータリーの話をしていないと感じています。例会でのクラブ会長の挨拶

や報告では、事件や事故、自然災害、等の話しはマスコミにお願いして、是非共ロータリーについて話して頂きたいと思ひます。

ガバナー補佐の人選における最低基準がロータリー章典にあります。その基準に、少なくとも3年間、地区内のクラブの正会員であること、丸1年間クラブ会長を務めた経験があること、という条件があります。この年数は、正会員の3年間、クラブでしっかりロータリーに関する研修を受けたこと、そしてクラブ会長として、クラブの会員にしっかりロータリーに関する研修をした経験と私は理解しています。

次いで各委員会の委員長は、担当する委員会委員と共に、定期的に委員会を開催して頂きたいとお願いいたします。私が入会したのは33年前の昭和62年ですが、私が入会する直前に、クラブ会報委員会の委員が退会されたそうで、入会して直ぐにクラブ会報委員会に配属になりました。この委員会は、委員が順番に交代して週報の作成を担当していました。その為委員会を開催して、担当する例会を割り振りしていました。私が入会した事を、クラブ会報委員会の皆さんで歓迎して下さい、委員会としての歓迎会を開催して頂きました。この事により、ロータリーは会員同士が結びついていて、しっかり活動しておられると感じました。

当時は、各委員会共に委員会を開催していました。現在の委員会はどうか。委員会と言ひながら、委員長が1人で任務を果たしているように感じます。各委員会共、何か事業を実施する際には、委員会を開いて打ち合わせをして頂きたいと思ひます。そうすることによって、各委員も配属された委員会の任務を学ぶことが出来ますし、ロータリーについても学ぶことが出来ます。そうした経験を積んで、委員長に就任して頂きたいと思ひます。本年度も下半期に入りました。各委員長さんには、下期の活動計画を達成するために、委員会で話し合つて、有終の美を飾つて頂きたいとお願いいたします。

次に、会員増強についてお話しします。私がクラブに入会させて頂いた当時は、80人以上の会員がおられました。そんなに多くの会員がおられましたので、会長はおろか幹事や委員長にもなることはないと思ひていました。それが、いつの間にか幹事に指名され、会長にも指名されました。その後ガバナー補佐になり、遂にはガバナーにも指名されました。ガバナーの任期は1年間ですが、任期が終わるとパストガバナーになり、地区の様々な委員会に関与して来ました。ロータリー財団が未来の夢計画として3年間の試験的運用をし、2013-14年度から全世界の地区に導入されました。その導入の年度から3年間、地区のロータリー財団委員長を務めました。

ロータリーの役職はいろいろありますが、多くの役職が指名委員会の指名によって指名され、就任しています。蛇足ですが、組織規程では、指名委員会で指名されて役職に就きますが、これらの手続きを選挙と表現しています。

新会員を新入会員と表現される方がおられますが、ロータリーでは新会員と表現していま

す。新しく入った新入会員ではなく、新しく会員に選挙された会員という意味で新会員と表現しているのだと、私は解釈しています。ちなみに新会員を選ぶのも選挙と表現しています。

以前卓話で話しましたが、会員増強は、クラブにとって大変重要な部分です。私共の木更津東ロータリークラブは、10月末現在42名で、ガバナー月信に地区内全クラブの会員数と出席率が掲載されていますが、これで計算してみますと、地区内82クラブ中第19位になっています。82クラブの4分の1は、20.5人になりますから、上位4分の1に入っています。

会員増強は、会員増強委員会の任務だと思ひている会員がおられるかも知れませんが、会員増強は、全会員の任務です。会員増強委員会は、クラブの全会員が如何に新会員を紹介してくれるかを指導したり、手続についてお話ししたりする担当です。クラブ会員の一番大切な任務の一つが会員増強だと思ひて頂きたいと思ひます。

地区内で一番会員数が多いクラブは、千葉ロータリークラブです。現在108名で、本年度当初から3名増加しています。この千葉クラブは、ホームページに中長期計画を掲載しています。その中長期計画の1番目に、2025年会員数150人を目指す。としています。千葉クラブの意気込みは、すごいと感じています。

シェカール・メータ本年度RI会長はみんなが一人を入会させようと、全世界のロータリアンに呼び掛けています。皆さんも本年度1人の新会員を紹介して頂きたいとお願いいたします。

最後にRLIについてお話しします、12月の例会で松岡会員がお話ししましたが、少し補足させて頂きます。RLIは、The Rotary Leadership Instituteが正式名称です。この頭文字を綴つてRLIと略しています。日本語訳ではロータリー・リーダーシップ研究会としています。

このRLIは、ロータリーに関する研修の方法の一つですが、講師が講演する形ではなく、参加者同士が、決められたテーマに沿つて話し合うという方法で実施しています。参加者を小グループに分けて、各グループに司会役のディスカッションリーダー(略してDLと称しています)が、定められたテーマに沿つて、参会者一人一人に意見を発表して頂くという方法で進めます。1日に6セッションを行います。パート1からパート3まで受講すると卒業となります。卒業までに18セッション受講することになります。卒業後には卒後コースが、更にDL養成講座があり、これらを全部受講するとDLの資格が与えられます。

現在第2790地区では、累計520人以上の受講者がおり、120人位がDL資格者になっています。今年度は、地区にRLIが始まって10周年になります。受講者は入会間もない会員から、クラブ会長・幹事等の経験豊富な会員まで、幅広い方が参加しています。ガバナー補佐の多くの方も参加しておられますし、現職のガバナーが参加されたこともあります。

参加された方には、各パート終了後アンケー

トを提出して頂いています。そのアンケートには、ロータリーに関してこれ程考えたことがなかった。ロータリーに関する様々な知識が得られた。他クラブの会員とロータリーについて話し合う機会を得てよかった。等々、参加者の皆さんは異口同音に参加して良かった、と書いておられます。皆さんも是非参加して下さい。RLI日本支部の定款が変更になり、地区代表委員はガバナーが就任することになりました。私は、昨年度迄は地区代表委員でしたが、本年度は、地区代表ファシリテーターを務めています。



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

～ロータリーについて知ろう～

第18回目

以前にも紹介したロータリー文庫ですが、そのホームページを見てみると、1900年代は大変多くの本や投稿された記事が多く見ることができます。その中には「幹事の仕事とは」や、新会員のためのロータリー豆知識、会議の内容など様々です。

昔のロータリアンは誇りを持ち活動した事が多くの書籍により分かります。高貴でありながら、奉仕の精神を忘れずに行動し、ロータリーとしての組織を良いものにするべく励んでいた事が良く分かります。

しかし、昔からロータリーとはという質問に、一つの答えがあったようでは無いようです。人それぞれの考えのもと、4つのテストやロータリーの目的を理解して、自分なりにロータリアンとして活動しているというのが本当のようです。

木更津東ロータリークラブでも、会長としての心構えや、幹事としての仕事の仕方、各委員会における活動の方法などをまとめていくのが良いのではと思いました。

◆点鐘 13時30分 渡邊慎司会長

木更津東ロータリークラブ事務局メールアドレス eastkisarazu-rc@nifty.com